



開成町婦人会だより

責任者・会長 遠藤 敦子 編集・発行・婦人会広報部



社会見学・日光東照宮輪王寺にて

「婦人会は町の卓越風」

開成町副町長

小澤 均

開成町では、毎年夏になると小田原の方から山北に向かって、涼しい風が吹きます。これは、卓越風といって、特に夕方から夜の時間になると、きまって吹く風で常風とも言われます。

私が出た頃には、まだクーラーなどもなく、夕飯を食べた後、庭の長椅子や縁側に座り、祖父や祖母と夕涼みしながら、ひと時を過ごすのが常でした。今となっては、そういう時間がとれなくなつた、心地良い夏の思い出となっています。

さて、婦人会の皆様には、あじさい祭・ロング手巻きずし阿波踊りと町の様々な行事に積極的にご協力をいただいています。さらに会として独自に始められた瀬戸屋敷ひなまつりは、町おこしを代表するイベントにまで押し上げられました。遠藤会長を中心に一丸となって活躍される会員の皆様に対して、感謝と敬意の念にたえません。

どのイベントでも共通して見えることは、会員の方々お一人おひとりがご自分に対して、細やかな心遣いとおもてなしの心で接していただけることです。その事にはない気持ち良さや心地良さを生んでいるのだと思います。

さらに、田舎モダンな装いと笑顔あふれる様子は誰の心もいやしてくれます。それは、ちょうど夕刻に南南東から吹いてくる卓越風のようなのです。

これからも、きまって吹く涼風のように、心地良い風となつて、大いに活躍していただきたいとおもいます。

辻千恵子さんを偲んで



旅先で婦人会の仲間と一緒に！

(左から2人目)

「新しいことに挑戦し続けた辻さん」

開成町町長

府川裕一

日本人の平均寿命は女性が八十七歳です。なのに辻さんは七十六歳で逝ってしまいました。もっともっと活躍していただきたかったです。残念でなりません。

辻さんとは、平成十五年から四年間開成町議会議員と一緒にさせていただきました。当時は女性議員が辻さん一人。普段は穏やかで物静かな辻さんが、次代のために先頭に立ち先駆的なことに挑戦するときの情熱は見習うべきものが沢山ありました。婦人会長としても「ひなまつり」を始めるなど今の元気な開成町の礎を創ってくださいました。辻さんに自慢できる元氣な開成町にしていきます。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

開成町前町長

露木順一

婦人会会長

遠藤敦子

辻さんの笑顔のファンでした。人懐こくて、おもてなしの微笑みでした。半端でない働きものでした。町役場の掃除のアルバイトをされていて町長室のお掃除が日課でした。手際が良くてあつけにとられてました。挑戦する女性でした。婦人会長から町会議員に転身。たった一人の女性議員で女性の目線を大切にされました。プラスチックのゴミはかさばるので収集日を増やすべきと再三質問され、毎週回収になりました。

辻さん、人生をちよっぴり急いで駆け抜けられましたね。今頃、ほっと一息美味しいお茶を飲んでいられますね。あの人懐こい笑顔が見えます。

私は、辻さんと十九年間一緒に婦人会の活動をさせていただきました。ありがとうございました。

辻さんが、開成ふるさとカルタ、ロング手巻きずし、開成ひなまつりと今の開成町婦人会を代表する行事を立ち上げて下さいました。かるたは、読み札の生地を作り、エプロンや座布団を作りました。ロング手巻き寿司は、今や様々な機会に皆さんに喜んで頂き、婦人会の得意行事になっています。ひなまつりは、開成町の大きな祭りになりました。

辻さんの発想力と行動力は、常に私達を引っ張って下さり、楽しい活動をさせて頂きました。本当にありがとうございました。



ロング手巻き寿司作りに参加して

円中支部 梶原早苗

五月二十八日あじさいの花が色づき始めた舞台棟で行われました。少し緊張しましたが、スタートの合図と同時に順調な、すべり出しでした。又、お父さんがとても上手で私の手伝いが不要な位でした。巻き終えて一斉に持ち上げた時の男の子の満足した笑顔が印象的でした。

後で多少のハプニングもありましたが、とても良い思い出になりました。



上期の思い出

2017年 4月～9月

社会見学に参加して

牛島支部 岡戸圭子

六月二十八日、バッグに傘をしのばせて、日光へ出発。バスの中では楽しい会話に花が咲き時間のたつのも忘れ、田母沢御用邸到着、とても素晴らしい日本建築でした。

学生時代、スーと通りぬけてしまった日光東照宮、改修工事中の輪王寺本堂の三仏堂を参拝し、鬼門除札をいただき、心やすらかになりました。この年になって、ゆったりした気持ちで見学する事が出来ました。雨も降らず、おみやげの袋をかかえ大満足で帰路につきました。

お茶出しのお手伝いをして

金井島支部 吉本孝子

今年も彩り豊かな、あじさいの花が、お客様を迎えてくれ、近隣の人ばかりでなく遠方からのお客様も来られて賑わいをみせていました。私達はお客様にお茶出しをしています。毎年、美味しいお茶を頂くのが楽しみです。」と声を掛けてくださる事がとても嬉しく「もう一杯いかがですか」と声をかけます。「又、来年も来ます」と言って下さり、ふれあいの輪がひろがり、舞台の太鼓や踊りがいつそうあじさい祭を盛り上げていました。





本部



今年度七年ぶりに民踊部リーダーとして活動に参加しました。各婦人会のイベントや近隣の祭り、ホーム・施設の慰問等踊ることの楽しさ、癒し、感動をお互いを感じながら邁進して行きたいと思えます。皆さんの参加もかさねて、お願いします。

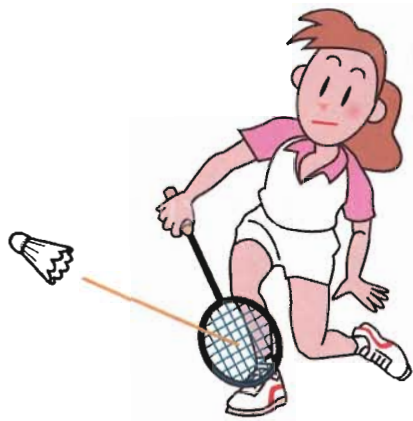
民踊部 加藤 不二子



えんじょい 部活動

体育部 石井 ヨウ子

今年度体育部では、後半に行事を持って来ました。十月には、ニュースポーツ（ファミリーバドミントンとバウンズボール）を予定しています。ファミリーバドミントンは、昔、羽根つきやバドミントンで遊んだ事のある人は誰でも出来る楽しいスポーツです。又バウンズボールは、大きな軟らかいボールをコートでバウンドして渡すゲームです。誰でも簡単に出来ますので、是非一度経験してみてください。又十一月には料理部と最乗寺で座禅をし、精進料理を楽しみ、紅葉を見ながらウォーキングで体力作りをと計画しています。



PIKA.jp - 8777006



三歳児託児に参加して

山本 ミネ子



今回、3年ぶりの託児でした。最初は親から離れない子、いつまでも泣き止まない子等色々ですが時間が経つと少しずつ慣れて遊びはじめ笑顔を見せてくれほっとし、その笑顔に癒されます。怪我をしない様に、親を恋しがらぬ様にとの心配りを常に頭の隅に置いて接する事を心がけました。核家族が多い時代、託児を通してたくさんの人と触れ合える事は子どもの成長にプラスになるでしょう。又、五十年以上続いているこの三歳児託児を今後も続けてもらいたいと願っています。

福利厚生部

高橋富枝

福利厚生部の一年間の活動としてまず、手芸教室での作品作りから始まります。今年の作品は「ひな飾りの輪下げ」です。満開の桜の花が咲き乱れる中に、「はじらい顔」のおひなさまが、とても愛らしい作品です。現在、蓑田さんの指導で役員三人試作に頑張っています。又、七月には全体の注文数によって布切り、各パーツの組み合わせ等の作業をし、九月に入って第一回目の教室を始めます。一針一針、心をこめて作り上げた皆さんの作品で文化祭やひな祭りに笑顔でお客様をお迎えしたいと思います。



料理部

瀬戸のり子

二十九年度支部長と料理部のリーダーとして活動する事になり、少し「大変、重荷」なんて思うところもありましたが、七月に料理部四名の役員が揃い打ち合わせを持ち、色々な企画が話題にのぼり楽しく活動が進められる事を確認しました。物事、前向きに考えれば良い事や楽しい事は付いてくる、何もしないで大変を強調するのは良くないと痛感しました。

よって、十月十六日(月)、「野外ちゃんこ鍋教室」を企画、野外で鍋を囲み支部交流を行い、食欲の秋を満喫。又、十一月二十日(月)には、体育部と合同研修を道了尊で「座禅と精進料理」「参道ウォーキング」を予定。心身を癒すことが出来たらと思います。ぜひ多くの皆さんの参加をお願いします。



広報部 佐野 則子

役員会があった時、私はパソコンが苦手なので絶対に広報部にはならないでと心の中で祈っていました。でもなんとことだろう、私の名前が広報部にありました。しかし委員の方達がパソコンに慣れていたので他の事を私なりに一生懸命、協力をしていこうと思いい、気持が少し楽になりました。

今後、広報部の活動は、百号発行に向けて委員一丸となつて見やすく楽しい広報を作つて頑張っていきたいと思えます。これからもみなさんのご協力をお願いします。



元気 in 支部活動

再結成 25 周年をみんなで祝いま
した。



金井島支部

遠藤幸子



婦人会金井島支部が再結成されたのが今から二十五年前でした。先日、二十五周年の内輪のお祝いをしました。思い起こしてみると、まずフラダンスで病院、施設を慰問しました。次に中学生との競演で松ケンサンバを踊り、そして婦人会の新年会では二人羽織をお披露目して皆さんに大変喜ばれたことが印象に残っています。又、親水公園・公民館などの草取りをした後のランチメニューは、手作りのおでん鍋・お好み焼き、山菜天ぷらなど、食べる事で盛り上がり、年一回の支部旅行のバスの中は、お喋りに花が咲き、その活動には枚挙にいとまがないほど活発です。

この活動に先陣を切って尽力して下さいたのが去る五月に他界された辻千恵子さんでした。感謝をし、お礼を申し上げます。

「楽しい婦人会をありがとうございます！」

役員会の打ち合わせ風景です。
いろいろ話合いしてまーす。



下延沢支部

遠藤 節子

八名の会員です。少人数ではありますが、とても息が合っていると思います。その中に自分がいること、本当に幸せと日々感じております。

活動としては、八月の自治会夏祭りに、接待係で参加、全員協力体制でお手伝いしました。

また、十月には、支部の社会見学を計画しております。今、話題の井伊直虎ゆかりの地へ行くのか、沼津港で美味しいものを食べようか、皆で考えるのも楽しいものです。

良き友人を得る唯一の方法は、自分が良き友人になることだと言います。そんな気持で一人でも婦人会に入会して下さいよう声かけをしながら活動をしていきたいと思っております。





上延沢支部

矢口 照江

上期の行事は、四月の自治会館の掃除に始まり、ウエス切り、年三回しています。自治会文化祭に向けてキャンディバッグを作りました。同じ型紙で作るのですが人によってアレンジが入り、仕上がりが微妙に違って面白いです。お昼に掛かる時は、お弁当に手作りのおかずなど作り方を聞きながら料理の勉強したりと話がつきません。何より楽しかったのは自治会の夏祭りです。全員が揃い、参加出来た事です。三百本のフランクフルトも上手に焼きました。会員の中でも、健康体操に参加したりフラダンスに出たり歌ったり又、盆踊りは浴衣の応援隊もありと、盛り上がり無事に終えました。これから、阿波踊り、文化祭もあり、体に気を付けて楽しみながら頑張りたいと思います。



キャンディバッグを持って、ハイポーズ！



円中支部

加藤 不二子

私達、円中支部は、ごきぶり団子作りから始まり、手芸では、ゆかた夕べストリーを夏祭りに出品、金券の販売、笑いが絶えない孫のような、中学生と共に二五〇本のフランクフルトを焼き、完売しました。観音堂の祭りには、ゆかたで盆踊りに参加し、若いも若きも一緒になって踊り、祭りを盛り上げます。敬老会には五目寿司でおもてなしをして余興のところ、踊りを披露して花をそえました。又防災訓練の時炊き出しを行っています。会員も少し減っている中、皆のパワーで無理せず楽しく、お互いに尊重しながら地域にふれあい活動をしていきたいと思っています。



お観音さんの前に勢揃いして、これから盆おどり。

postajp - 5080908

2017 年度上期の活動写真



平成29年度 上期活動報告			
4月10日	婦人会総会	8月 6日	南足柄金太郎まつり（踊り参加）
14日	交通安全重点日（登校指導）	21・22・24・28・31日	三歳児託児
21日	上地婦連総会	26日	あしがら花火大会協力
5月25日	あじさい祭り電話案内	27日	花火ごみ拾い清掃協力
28日	ロング手巻き寿司づくり	9月9日	かいせい阿波踊り協力 (冷水サービス・栈敷席受付協力)
6月1日	あじさい祭り電話案内	18日	敬老会手伝い
3～11日	あじさい祭り協力	21日	交通安全折り鶴キャンペーン
6月26日	社会見学（日光方面）	22日	交通安全重点日（登校指導）
7月 1日	あじさい枯れ花摘み		
21日	上地婦連定例会		

編集後記

皆様のご協力を頂き上期の活動報告を発行する事が出来ました。
原稿・写真等ありがとうございました。 広報部一同

